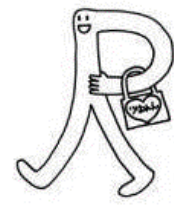


訪問リハビリテーション連絡会 2023年度 第2回 研修会のご報告



HPはこちら



リハ連くん

皆様こんにちは！訪問リハビリテーション連絡会では、運営理事で話し合い『明日からの実務に役立つ研修会』を企画しています。今回は、2023年度第2回研修会を開催しましたので、以下にご報告させていただきます。

企 画：2023年度第2回研修会
日 付：2023年10月13日（金）
時 間：19:00～20:30
場 所：中央区民センターつどいA
テ ー マ：『よりよい生活を目指した連携のコツ』
～病院の視点・在宅の視点～
参 加 者：21名（理学療法士8名・作業療法士13名）

今回は、病院と在宅を行き来する対象者を事例テーマとし、継ぎ目のない対応を進める上でどのような連携が必要かを検討しました。

病院に勤務するセラピストと在宅サービス事業所に勤務するセラピストそれぞれがグループ内で取り組みを共有し、双方の立場になってディスカッションを進めました。



ディスカッションの様子

対象者が退院する際に発行される添書（対象者の情報）に基づき、在宅サービス利用を進める際、家屋内移動や送迎者の乗り降り等、院内とは違ったリスク管理が求められることがあります。より安全・安心できる形で進めるためには、退院前のリハビリテーション内容だけではなく、『気づき』の共有が求められます。そうした活動は、一元化されているものではなく、セラピスト一人一人の考え方によっても変わります。

今回の事例を通じて、改めて『施設間の細やかな情報共有の大切さ』を学び、また、『セラピスト同士が顔の見える関係』を築くことができました。大変有意義な時間となりましたこと、参加者の皆様に心より感謝申し上げます。

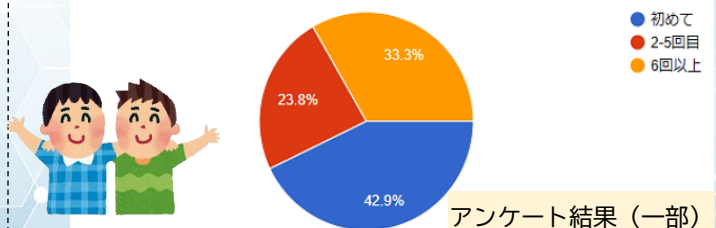


グループ発表の様子

参加した方々からは、『対面は、オンラインでは中々難しい細かなディスカッションができて大変勉強になった』『訪問だけではなく病院スタッフも一緒に話し合いができてみのにになった』『添書へ記載することが具体的に聞いた』『在宅では実施しにくいこと、病院で実施しやすいことを再確認できた』と大変嬉しいお言葉をいただきました。

④訪問リハビリテーション連絡会の研修会参加は何回目ですか

21件の回答



アンケート結果（一部）

いつも本研修会を応援してくださいまして、誠にありがとうございます。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

第3回リハ連研修会は、

2024年01月を予定

訪問リハビリテーション連絡会は、有志にて平成2001年、札幌市内の訪問リハビリテーションに従事する者同士の情報交換・意見交換を行う場として始まりました。2006年以降、訪問リハビリテーションを実施する事業所の母体が、訪問看護ステーション、介護老人保健施設、病院、診療所へと広がり、現在は、民間企業や自費サービスに従事する方も見られるようになってきています。本会の活動の目的は、『明日の実務に役立つ知識や技術を得る事』と『仲間づくり』です。明るい未来を目指し、皆で情報交換をして楽しく過ごしましょう。